



竿燈妙技大会での合同演技。通町商店街の青空に稲穂が揺れます

二〇〇〇年の夏、昼竿燈の会場となった通町では、竿燈がひとつ、またひとつと真つ青な空に揺れました。通りに風が吹いても、絶妙なバランスをとりながら技を競う差し手たち。そこには鍛え抜かれた技と心意気があります。大若団体規定・下肴町、大若団体自由・秋田市役所、大若個人・四十間堀町大沢辰美さん、小若団体・南通り、離子方団体・毘沙門町は、今世紀最後の優勝チーム。その昔、通町橋のたもとで竿燈があげられていた風情がよみがえりました。二十一世紀へと受け継がれる伝統のまつり、「竿燈」。

竿燈大通り、通町を囲む外町一帯が華やいだ四日間でした。

季節だより

季節の話題を写真でつづります

広報クイズは、毎月第4金曜日号に掲載しています。気ままなひとことをそえて、どしどしご応募ください。

7月のクイズの当選者は11面に掲載しています。

広報クイズ 97



- 1 勇壮な「屋島合戦の舞」もこれのひとつ。上北手荒巻に受け継がれている伝統的な民俗芸能は？
- 2 昭和20年8月14日の終戦前夜、多くの尊い命を奪った 空襲。 に入る地区は？

答えは8月11日、25日号の「広報あきた」の記事中に！

応募方法

はがきに答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、9月8日(金)(必着)まで、〒010-8560 秋田市役所広報課へ。
☎(866)2034